

製品名: Jun B (リン酸化Ser259) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab04911**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000,IP 1:20-1:50
分子量	33kDa

抗原情報

遺伝子名	JUNB
別名	JUNB; Transcription factor jun-B
遺伝子 ID	3726.0
SwissProt ID	P17275
免疫原	抗血清は、Ser259 のリン酸化部位周辺のヒト JunB 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 226-275

背景

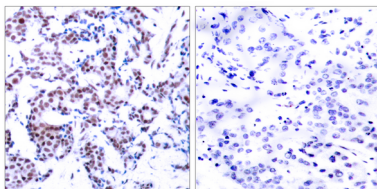
機能: 一次成長因子応答後の遺伝子活性の調節に関与する転写因子。DNA 配列 5'-TGA[CG]TCA-3' に結合します。誘導: 成長因子に

よって、類似性: bZIP ファミリーに属します。類似性: bZIP ファミリーに属します。Jun サブファミリーに属します。類似性: 1 つの bZIP ドメインを含みます。サブユニット: ホモダイマーとして、または jun/fos ファミリーの他のメンバーとヘテロダイマーとして DNA に結合します。機能: 一次成長因子応答後の遺伝子活性の調節に関与する転写因子。DNA 配列 5'-TGA[CG]TCA-3' に結合します。誘導: 成長因子によって。類似性: bZIP ファミリーに属します。類似性: bZIP ファミリーに属します。Jun サブファミリー。類似性: 1 つの bZIP ドメインを含みます。サブユニット: ホモ二量体として、または jun/fos ファミリーの他のメンバーとヘテロ二量体として DNA に結合します。、

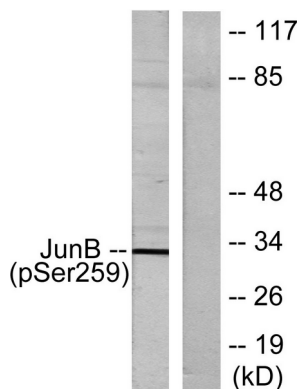
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

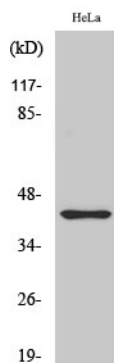
画像データ



JunB (リン酸化 Ser259) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。



HeLa 細胞ライセートの JunB (リン酸化 Ser259) 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。



ホスホジュン B (S259) ポリクローナル抗体を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析。